



「第一回玉造町民駅伝大会」が2月5日に行われました。役場正門前をスタートし、浜・高須で折り返しのコースを、スポーツ少年団の部が2周、区対抗の部が3周で行われ、それぞれ「山王野球A」と「芹沢」が優勝しました。当日は好天に恵まれ、大勢の町民が応援するなか全員が完走しました（結果は6ページ）。

町民駅伝大会

広報



たまっくり

主な内容

第一回臨時議会・新議員紹介	2・3
おコメ特集	4・5
まちの話題	6・7
商工会だより・第四回公民館まつり	8・9
おしらせ	10・11
くらしの豆知識、出産・死亡	12

84/2

第283号

昭和59年2月15日

(毎月1回発行)

第一回臨時議会

議長に貝塚、副議長に曾根

両氏を選出

新しい議会がスタート

改選後初めての臨時議会が一月十四日に開かれ、新しい正副議長が決まりました。選挙の結果、議長には浜の貝塚国男氏、副議長に宿の曾根康充氏がそれぞれ選出され、新しい議会がスタートしました。

昨年の暮に行われた町議会議員選挙で選ばれた、新しい議員の初顔合せとなった第一回臨時議会では、正副議長の選挙のほか、議席順、常任委員選任、監査委員選任などが行われました。

貝塚国男新議長は、議長二期目、議員七期目の大ベテラン議員で、昭和三十五年一月に議員に就任、昭和四十七年一月から二年間副議長を、昭和五十二年八月から二年間議長を、それぞれ歴任しています。

一方曾根康充新副議長は昭和四十七年一月に議員に就任、今回が四期目で、昭和五十五年一月から昨年十二月まで総務委員長を歴任しており、両

氏の議会運営手腕に大きな期待がかけられています。なお、提出された議案等の結果は次のとおりです（敬称略）。

議席の決定

1 番 松澤博、2 番 宮本益、3 番 村松重信、4 番 野原淳一郎、5 番 根崎貞雄、6 番 遠藤愛明、7 番 曾根康充、8 番 平間豊蔵、9 番 井野孝夫、10 番 金井新次郎、11 番 高野貫一、12 番 貝塚国男、13 番 笹目孟、14 番 高野昭夫、15 番 飯島具之、16 番 栗原久、17 番 小島孝次、18 番 高須三左男、19 番 鈴木昊、20 番 大場正維

わたしたちの代表の顔

新議員紹介

(敬称略)

昨年の暮に行われた町議会議員一般選挙で、20人の議員が誕生しました。選ばれた議員の皆さんにはこれから4年間、私たち町民の代表者として明るい町づくりにご活躍していただくことになりました。なお、写真の下は、席順、氏名、年齢(昭和59年2月15日現在)、地区、当選回数です。



1 番 松澤 博
35歳 横町 ②



2 番 宮本 益
61歳 内宿 ①



3 番 村松 重信
67歳 新宿 ⑤



4 番 野原淳一郎
48歳 新田 ②



5 番 根崎 貞雄
66歳 西蓮寺 ③



6 番 遠藤 愛明
58歳 上宿 ①



7 番 曾根 康充
66歳 宿 ④



8 番 平間 豊蔵
58歳 柄貝 ⑤



9 番 井野 孝夫
58歳 沖洲 ③



10 番 金井新次郎
69歳 諸井 ①



11 番 高野 貫一
41歳 浜 ①



12 番 貝塚 国男
60歳 浜 ⑦



13 番 笹目 孟
42歳 谷島 ④



14 番 高野 昭夫
56歳 西谷 ④



15 番 飯島 具之
54歳 藤井 ⑤



16 番 栗原 久
50歳 捻木 ①



17 番 小島 孝次
55歳 新宿 ②



18 番 高須三左男
48歳 浜 ②



19 番 鈴木 昊
62歳 中山 ⑥



20 番 大場 正維
70歳 泉 ⑤

▽副議長選挙：当選人曾根康充

▽常任委員の選任（○が委員長、△が副委員長）

総務委員：○笹目孟、○野原淳一郎、井野孝夫、飯島具之、遠藤愛明
教育厚生委員：○村松重信、○根崎貞雄、大場正維、平間豊蔵、高野貫一
経済委員：○鈴木昊、○高須

三左男、曾根康充、松澤博、金井新次郎

建設委員：○高野昭夫、○小島孝次、貝塚国男、栗原久、宮本益

▽監査委員の選任 大場正維

▽小川町外五ヶ町村伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙：当選人貝塚国男

▽麻生町外二ヶ町村環境美化組合議会議員の選挙：当選人井野孝夫・根崎貞雄・松澤博

▽鹿行地方広域市町村圏事務組合議会議員の選挙：当選人貝塚国男・飯島具之

投票率は九一・六七割

町議会議員一般選挙

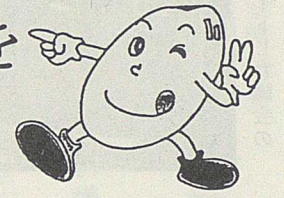
玉造町議会議員一般選挙は、さる十二月十八日に行われました。定数二十人のところ二十一人が立候補し、即日開票されました。選挙当日の有権者は男五千二十八人、女五千二百三十三人の合わせて一万二千六十一人で、投票率は九一・六七割でした。

新しくスタートした議会の審議風景



おコメ特集

お米を中心に健康な食生活を

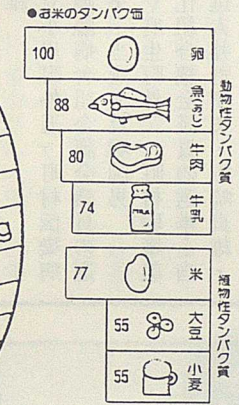


お米を中心とした日本人の食生活は、栄養の面から見ると、平均的にはバランスのとれた望ましい姿であると言われています。カロリー食としてのもち論、すぐれたタンパク源でもあるお米は第一級の主食だといえます。ところが米の需要の減少にともない剰余米が増え、五十九年度から始まる「水田利用再編第三期対策」では、需要と供給のギャップが年間約三百万トン（水田での約七十万分）程度になるものと予想されています。そこで、もう一度お米のよさを見直し、米の消費拡大に協力しましょう。

ご存じですか？ お米のタンパク質

米作と米食の長い歴史は、日本の文化はもとより日本人

の生理にも強い影響を及ぼし、胃は欧米人に比べてやや大きく、腸も長くなっているといわれ、消化器系統が米食に順応していることはよく知られています。



米が良質のタンパク源であることをご存じですか？タンパク質というと、肉や魚を思い浮かべますが、お米もたいへんすぐれたタンパク源で、上図のように卵をもっとも理想的なタンパク質とすると、米は牛肉や牛乳とほぼ同じ

＜国の奨励補助金＞

区 分	基本額 (平均)	転作定着化推進加算	
		第1種加算	第2種加算
転作奨励補助金			
永年性作物	50,000	20,000	10,000
特定作物	42,000	20,000	10,000
一般作物等	27,000	15,000	10,000
管理転作奨励補助金			
転作の場合	27,000	15,000	10,000
保全管理の場合	22,000	—	—
土地改良通年施行補助金	22,000 (25,000)	—	—

「第三期対策」では、主食用

需給ギャップが六〇万トン

ことしの町の稲作転換割当て面積が一八五万（前年より一・六割の増）で決まりました。昭和五十九年度からは「水田利用再編第三期対策」が推進され昭和六十一年度までの三年間、割当て面積が一八五万の同面積となります。

この稲転割当ては「一八五万」以後三年間は同面積に

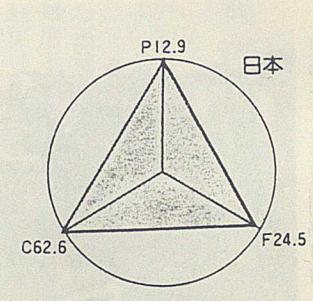
国の奨励補助金が減額に

国からの「奨励補助金」が、第二期対策に比べて十アルあたり八千円から一万三千円の範囲で減額されることになりました。その内容は上表のとおりです。くわしいことは役場農林水産課におたずねください。

水準です。わたしたち日本人の一日に必要なタンパク質の約五分の一をお米からとっているのです。

米食は理想的な 栄養バランス

なぜお米を中心とした食生活が栄養のバランスを取りやすいのかといえば、その理由



として次のような点があげられます。

食品との組合せができ、バラエティーに富んだおかずがそろえられる。

その2……ごはんは和・洋食・中華など、どんなおかずとも合う。

その3……ごはんは満腹感が強いので、カロリーの取り過ぎを防げます。

食生活の上で一日たりとも欠かせない米が確実に、そして安定した価格でわたしたちの台所に届くように、国は食糧管理法に基づき米の供給（流通と売り渡し量）と価格を直接管理しています。

米が台所に届くまでには、その経路の違いにより「政府米」と「自主流通米」の二つに分かれます。

「政府米」 国が農家から買い上げて保管し、その出し入れを管理しているのが政府米です。家庭で食べる配給米をはじめ、食堂、すし屋、旅館などに業務用として売られている標準価格米、徳用上米、

生産者委員や消費者委員を含めた米価審議会にはかつたうで、物価や家計に及ぼす影響などを考えて決められます。ところで、米価の「逆ザヤ」という言葉をきかれたことが

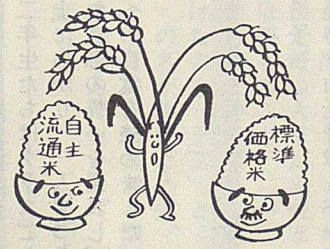
と食糧管理制度

家計の負担 をカバー

「逆ザヤ」つまり、政府は農家から買い入れる価格よりも安い値段で、消費者に配給しているのです。こうした逆ザヤがなぜ起こるかという、生産者米価については農家の経営事情を考慮して決められ、一方消費者米価はわたしたち消費者の家計の安定を重くみて決められるためです。

「自主流通米」

米の約六割は政府米ですが、残りの約四割は生産者から売り渡しの委託を受けた集荷団体と卸売販売業者の間で自主的に値段や数量の話合いが行われ、国の認可を受けて配



町では、米の消費拡大をはかり米飯を中心とした食生活を再認識してもらうために「地域米利用料理講習会」を開き

料理講習会を開き

きピーアール

このほか、一月末には町内の保育園児や幼稚園児、小学生に花のタネを配布。幼稚園の入園式には、新入園児にハシ・フォーク・スプーンの入った「給食三点セット」を無料で支給することになっています。

また、二月一日現在で今年度には谷島、西蓮寺など十集落で実施し、あと五集落を予定しています。

給ルーとに乗って流通している米——これが自主流通米です。

国は、自主流通米が安定した値段でわたしたちの台所に届くようにするために、管理や流通に関して助成金を交付するなど、価格の安定に努めています。

料理講習会で試食に舌つつみ



ま ち の 話 題



新春の空に一せい放水

町消防団出初式

町消防団恒例の出初式が一月八日に玉造中学校グラウンドで行われ、団員三百九十人が出席しました。ことしは行方北部消防署員も参加し、合同の出初式となりました。



出初めをかざる一せい放水

団長訓示と続き、人員・服装・規律の点検が行われ、最後に表彰伝達と民間協力者の表彰が行われました。

点検は、各分団ごとに行われ「夏期訓練の成果がよくあらわれており、一般消防団としてはよくできていた」(点検者)との講評がありました。式終了後には、浜地区内の霞ヶ浦護岸堤防で自動車ポン



表彰をうける民間協力者

プ六台、小型動力ポンプ二十二台による一せい放水が約三分間行われ、新春の空をかざりました。

なお、表彰を受けた方は次の皆さんです(敬称略)。

▼表彰伝達

○日本消防協会会長表彰(功績章)：副団長小貫実
○知事表彰(永年勤続功労章を授与する表彰)：三十年以上 副団長小貫実

○県消防協会会長表彰(永年勤続消防団員妻女に対する感謝状)：小貫きぬ

○県消防協会行方支部長表彰(自治体消防三十五周年記念)：団長松本伝四郎、副団長小貫実・高野貫一、分団長郡司宗彦・中島泰彦・熱田信一郎・石井宏夫・羽生祐胤

▼町長表彰

○県消防ポンプ操法大会出場チーム：第三分団第七部(泉、第三分団第三部(上宿・川向))

○民間協力者(感謝状)

○民間協力者(感謝状)：里地内：沼田啓、神子田仁、額賀豊、箱根寿夫、堀和芳雄、上宿地内：代々城恵寿、石毛一範

○浜地内：風間勝、吉川昇

▼団長表彰(自治体消防三十五周年記念)：副分団長瑞幸朋・村松建一・白鳥久夫・栗原博・松前猛

立志の誓い

— 玉造中 —

五回目をむかえた「玉造中立志式」が、二月三日中央公民館で行われました。

立志式は、昔の元服の儀式にならって行われていたもので、中学二年生全員とその父兄が式に出席しました。



二年生たちはクラスごとに壇上にあがり、一人ずつそれぞれ立志の誓いを発表し、明日への自覚を強めました。

第一回玉造町民

駅伝大会の成績

▼区対抗の部(十七チームが参加)十九・八*

○優勝 芹沢 76分24秒
○二位 小座山 A 76分32秒

○三位 根古屋 77分04秒
○四位 羽生 78分05秒
○五位 新田 78分45秒
○六位 西蓮寺 80分00秒

▼スポーツ少年団の部(二十六チームが参加)十三・二*

○優勝 山王野球 A 48分35秒
○二位 現原野球 A 50分37秒
○三位 玉川ブルーナイン A 51分04秒
○四位 玉造野球 A 51分50秒

○二位 山王バレーボール B 56分14秒
○三位 山王バレーボール A 56分16秒
○四位 手賀ミニバスケット 58分42秒

大人の自覚と責任が

— 新成人のつどい —

二十歳を祝う「玉造町新成人のつどい」が、一月十五日の成人の日中央公民館大ホールで開かれました。ことし町で二十歳を迎えたのは二百二十一名で、そのうち八割の皆さんがつどいに参加し、大人としての自覚と責任を胸にひめました。

坂本町長は祝辞のなかで「今日の内外の諸情勢を考えると、皆さん方のフレッシュな感覚、世界的な広い視野、知恵と力が重要になってきており、今後のご活躍に期待します」と述べました。



晴着でなごやかに歓談

それに答えて、新成人を代表して荻祐一さんが「社会人としての自覚をもって、これからの玉造町を背負っていき、意を述べました。

晴れ着姿が目まぶしい一日でした。

“新年初顔合せ”に200人

町内の役職者が一堂に会して新春を語り合う恒例の「新年初顔合せ会」が、一月七日に中央公民館で行われ約二百人が出席しました。

初顔合せ会は、町長、農業委員長、区長、農協組合長の五人が発起人となり開かれたものです。



昭和59年新年初顔合せ会

町内の役職者が一堂に会して新春を語り合う恒例の「新年初顔合せ会」が、一月七日に中央公民館で行われ約二百人が出席しました。

役職者が出席し盛況だった初顔合せ会

|| 寄稿 ||

知らぬ土地で

以外な親切を

何年か前の話ですが、良い話は広く皆さんに知らせたいと思いペンをとりました。その話とは、玉造町のある建築業者が、勝田市のある方に非常な親切を受けたことについての話です。

勝田市のある方の新築を請負い、仕事にとりかかる前に近所へ電源と水を借りに行ったところ、年頃七十歳ぐらいの老母が留守番をしていて、どこの者かたずねられたとのこと。そこで業者は「はい玉造です」と答えると、「玉造?、玉造の者ではお粗末には出来ないな。玉造にはAさんという

〔善意銀行〕

○十二月二十二日 さんゆう社より歳末助け合いとして八千八百五十円
○十二月二十二日 現原小全校生徒より歳末助け合い募金として一万二千三百三十六円
○十二月二十六日 石岡地

区同盟より歳末義援金として一万円
○一月五日 玉造中学生松前忠政君より一万三千五百九十五円
○一月十四日 末広会より二万七千九百三十円
○一月十七日 生活大学受講生より、公民館まつりでの不用品バザーの売上げ金十萬四千四百七十円



(商工会だより)

「地域振興」の講演会を開催

去る二月一日(水)、商工会館に於いて、今、住民が一番気になる出島間の架橋問題又、今後の地元振興のあり方等についての講習会が開催されました。『かわりゆく玉造』と題し、講師は、事開発システム研究所所長の和田恒彦先生。玉造町の地域環境の変化に興味を持って人達は、たくさんおられます。

今回の、この講習会にも五十五名の参加者がありました。初めに、架橋問題にふれ、現在玉造は石岡商圏に組み込まれているが、橋がかかると土浦へ流れる客が大変多くなるといふことで、その理由として、当町の車の保有率は90%を超えており、このことは行動範囲が広がって、いろいろなものを見て知っているといふことで橋が350円、400円で有料となっても都会に行くといふ価値には、かなわないといふこと。又、土浦市を見ると近年学園都市の発展が著しいため、土浦の商業集積力

商売を見直し、客のために何をしなければならぬか。といふことを玉造だけでなく近

渥美二郎ショー

に三千人

去る一月二十九日(日)、玉造中学校体育館に於いて、年末年始大売出しによる歌謡ショーが開かれました。

今回は、渥美二郎・大月みや子という豪華な顔ぶれで、二時間半づつ、たっぷりの二回公演をしました。

天候にも恵まれ、三千人を



隣町村も含めた視野で考えて行く必要があると力説した。

超す程の観客があり、大変好評の内に、無事終了することができました。

加盟店や、関係者の方々には大変ご協力を頂き、誠に有難うございました。

青色申告決算

指導を実施中

商工会では、ただいま青色決算申告の指導を行っております。お申し込み済みの方には商工会より指定されました日に、正しい申告資料をお持ち下さい。

場所・期日

商工会において、二月十六日から三月十五日まで(日曜・祭日を除く)

持参する書類

税務署より郵送された五十八年の申告書、決算書とともに、前期決算書、申告書控、現金出納帳、売上、仕入、売掛、買掛、経費帳、国民健康保険納入証明書、生命保険、損害保険等の控除証明書、印鑑を持参下さい。

「第四回公民館まつり」が一月十四日から十六日までの三日間中央公民館で開かれました。「親子の広場」「茶会」「詩吟大会」などの催しものがあり、一月二十六日には多摩動物公園の中川志郎飼育課長を迎えて文化講演会が開かれ盛況となりました。

第4回公民館まつり

中川志郎さんを迎えて講演会



熱弁をふるった中川さん

▼文化講演会
「子育ての原点を考える」と題して東京都多摩動物公園飼育課長の中川志郎さんの講演が行われました。テレビやラジオ等でおなじみの中川さんの講演とあつて、大勢の皆さんが詰めかけました。
中川さんは、チンパンジーやキリンなどの動物を例にとり子育ての様子を興味深く話され、さかんな拍手をうけました。

▼親子の広場
親子がいっしょに楽しむ「親子の広場」は「竹細工」と「手芸」が行われました。竹細工は鳳と竹トンボを、手芸ではこししのエトにちなんで、ネズミのししゅうの置物をつくりました。

▼茶会
公民館教室の受講生による茶会には、小学生からお年寄りまでの皆さんが訪れ、お茶の作法の指導をうけながら茶道を楽しみました。



お母さんといっしょにししゅうづくり

(①求人番号②所在地③職種④年齢⑤賃金⑥資格の有無⑦仕事の内容⑧安定所で受理した月日⑨募集人員⑩備考)

男子

- ①9 ②麻生町③土木作業員
- ④18 ⑤60歳⑥15万円⑦不問
- ⑦道路工事⑧⑨3名
- ①25 ②麻生町③包装工④25
- ④40歳⑤12万5000円⑥不問⑦納
- 豆製品の包装⑧⑨2名
- ①6 ②北浦村③プレス工④
- 18 ④45歳⑤13万円⑥不問⑦
- 家電部品プレス作業⑧⑨5名
- ①17 ②麻生町③機械工④16
- ④35歳⑤10万4500円⑥不問⑦
- 不問⑦電機絶縁物の加工⑧⑨
- ⑨3名
- ①269 ②麻生町③電気組立工
- ④18 ⑤45歳⑥9万⑦不問⑦
- 電子制御板の組立作業⑧⑨9
- 2名
- ①212 ②北浦村③フィルム製
- 造④18 ⑤30歳⑥9万3100円⑦
- 5000円⑥不問⑦農業用ポリエチ
- レンフィルム製造作業⑧⑨9
- 2名
- ①276 ②北浦村③運転手④20
- ④30歳⑤歩合制20万円⑥大型
- 免許⑦10トン車での鋼材運搬
- 作業⑧⑨1名
- ①24 ②麻生町③運転手④20
- ④50歳⑤12万⑥17万円⑥普通

免許⑦ごみ収集運搬⑧⑨1名

- ①262 ②潮来町③運転手④23
- ④50歳⑤11万2500円⑥普通免許
- ⑦豆腐製品の運搬作業⑧⑨9
- 3名
- ①224 ②麻生町③土木作業員
- ④20 ⑤50歳⑥15万⑦17万5000円
- ⑥不問⑦建設重機の運転⑧⑨
- ⑨3名

求人情報



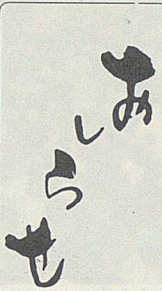
詳しくは、銚田公共職業安定所麻生出張所 (02997-2-0073) へどうぞ

女子

- ①528 ②玉造町③レジ係④18
- ④35歳⑤9万5000円⑥高卒⑦ス
- ーパーのレジ⑧⑨2名
- ①486 ②玉造町③時計組立工
- ④16 ④40歳⑤8万円⑥不問⑦
- ⑦時計の組立作業⑧⑨5名
- ①507 ②玉造町③組立工④15
- ④35歳⑤7万3600円⑥不問⑦カ

メラの部品組立作業⑧⑨10名

- ①510 ②麻生町③鍛造工④15
- ④45歳⑤8万5000円⑥10万円⑥不
- ⑦非鉄アルミ軽合金の加工
- ⑧⑨3名
- ①505 ②麻生町③店員④18
- ④35歳⑤8万7500円⑥不問⑦洋品
- 寝具の販売⑧⑨2名
- ①512 ②麻生町③機械工④16
- ④35歳⑤9万4500円⑥不問⑦絶
- 縁物の加工⑧⑨3名
- ①515 ②北浦村③包装工④18
- ④35歳⑤時給425円⑥不問⑦ショ
- ッピングの包装作業⑧⑨9
- 3名
- ①513 ②北浦村③製造仕上げ
- 工④16 ⑤55歳⑥10万円⑥不問
- ⑦固定遊技物の製造⑧⑨2
- 名
- ①514 ②麻生町③包装工④16
- ④50歳⑤8万7500円⑥不問⑦納
- 豆製造の包装作業⑧⑨5名
- ①519 ②麻生町③看護婦④不
- ④間⑤日額八千円⑥看護婦免許
- ⑦休日診療所内での看護業務
- ⑧⑨91名⑩勤務は日曜祝祭
- 日のみ



税の窓

確定申告は正しくお早めに

ことしも所得税の確定申告と納税の時期がきました。昨年中の所得金額と税額を自分で適正に計算し、期限におくれないように申告と納税をしてください。

昭和五十八年分の住民税(町民税・県民税)の納税相談も左表のとおり行いますので、もれなく申告なさってください。

昭和58年分所得税の納税相談

Table with 3 columns: 月日, 時間, 対象者. Dates: 2月16日, 2月17日, 2月18日, 2月21日.

Table with 3 columns: 月日, 時間, 対象者. Dates: 2月16日, 2月17日, 2月18日, 2月21日.

昭和58年分住宅税の納税相談

Table with 4 columns: 指定日, 申告会場, 時間, 対象者. Dates: 2月24日, 2月25日, 2月27日, 2月28日, 2月29日, 3月1日, 3月2日, 3月3日, 3月5日, 3月6日, 3月7日, 3月8日.

※指定日以外に申告にきますと、非常に込み合いますのでさせていただきます。

国民年金だより

「ときわ路」の利用を

国民年金保険センターは、国民年金の加入者や受給者はもちろんのこと、どなたでもご利用できる国の施設です。本県にも、常陸太田市の自然休養村の高台に美しいレンガ造りの保養センター「ときわ路」があります。

町内給油所の日曜営業当番

- 3/4 坂本(上山) ☎51525
3/11 石橋(緑ヶ丘) ☎50256
3/18 清宮(西蓮寺) ☎60010
3/25 原(井上) ☎60015
「危険物安全協会行方支部玉造部会」の依頼により掲載

小川町国保病院に耳鼻咽喉科が新設

小川町国保中央病院に昨年の十月より耳鼻咽喉科が週に二回開設されています。ご利用ください。

- ▼受付時間：午後一時三十分～三十分
▼診療時間：午後二時～午後四時三十分
▼担当医師：国立水戸病院耳鼻咽喉科医長

あでかけたい

科学万博あと一年鹿行地方大会

科学万博の開催を来年に控えて、あと一年鹿行地方大会が開かれます。主催は茨城県鹿行地方総合事務所(鹿行十二町村、企業、産業、文化及び芸能団体協賛)で、科学万博を理解し、積極的に参加していただくために行われるものです。バザールあり、歌謡ショーありの楽しい催しです。ご家族みなさんでおいでください。

- ▼とき 三月十日(土) 午前十時～午後四時半
▼ところ 神栖町文化センター

- ▼入場無料
▼大会内容 知事あいさつ、

募集します

県立水戸南高等学校(通信制)

来賓祝辞、県民運動の意見発表、アトラクション、科学万博音頭(婦人会、VOサウンド、FMバンド)、郷土芸能(水郷だいい、羽生ばやしほか)、郷土出身歌手歌謡ショウ(利根晴夫、三原輝美ほか多数出演)

消費者モニター

- ▼応募資格 二十歳以上の婦人の方
▼募集人員 七百四十名程度
▼申込期限 五十九年二月二十九日(締切日消印有効)
▼任期 五十九年四月～六十年三月末日
▼モニターの仕事 年数回のアンケート回答や消費者の立場から要望・情報・意見を随時委員会へ提出したり、モニター研修会(年二回)への出席等。
▼申込用紙の請求 鹿行地方総合事務所総務課(鹿島郡鉾田町大字鉾田一三六七―三)

手紙・小包がスピードアップ

二月一日より従来の輸送システムを改善し皆さまに郵便物を早くお届け出来るようになりました。全種類の郵便物が県内翌日配達のと体制となりました。

これにともない、今まで普通通常郵便物を一日二回配達していた地域について、二月一日から一日一回の配達となりました。

人権相談所を開設

- ▼とき 二月二十一日(火) 午後一時から午後四時
▼ところ 玉造町中央公民館
▼担当者 人権擁護委員、法務局職員
▼相談内容 交通事故、酷使虐待、住居の安全に対する侵犯、名誉・信用業務に対する侵犯、強制圧迫、人身の自由に対する侵犯など。

第百三回 公民館俚謡教室

席題字結(八・木)

梅の古木がこらえた寒さ 秋扇
東風の情で一二輪
雪の化粧が見事な風情
かれ木見とれる綿帽子 いなほ

気立て優しく明るい瞳 竹堂
小町娘の八等身
雪をかついだ青木の中に
色を添えてる寒椿 とく女
風に哭いてる裸の木々も
耐えて春待つ夢がある 青声
初日明るく拝める日嗣ぎ
参賀目出たい大入洲 尚詩
今日の席題私の名前 豊山

雪が庭木に降った顔
男らしさのハツ手の木から
やさしこぼれた白い花幾代
降った初雪一夜の内に
花を咲かせる冬木立 しんじ
誰の入れ知恵八十路が曾孫に
おだてられてるお年玉 とくじ

兼題折句(ね・とし)
願う良縁のぞみが叶い
嫁ぐ我が子の幸せを 正花
音色あざやかなのつる囃子
跳んではねてる獅子頭 美衣
粘り強さで乗り切る職場
共に励ます終電車 まさお

子年迎えて望みもあらた
友の年賀に知る情 房子
念の入ったのろろ車
咎め立てすりや試運転 義一
寝たり起きたりのんきな子
ぬ 時にや愛嬌でしつぽ振
願いかなってのんびり湯治
十日あまりを塩原で 令音
猫も今年のはのんびり姿
通るねずみもしらぬ顔 一葉
年始廻りをのんびりすごし
屠蘇に酔いしれ終電車 伸子
一生かかって学びの山を
登る助けの公民館 翠峰
初春が一気に公民館に
やって来たよなこの祭り
料理講座で鍛えた腕で
作るおせちは中華風 藤娘
老の此の身もしんから楽し
集い明るい公民館 訥也
昔し話したのばせた已
記念事業の展につく 芦舟
郷土文化が見事に咲いて
今日はうれしや館まつり
干支は甲子明るい春に
講座目出度うたびらき 美衣
みんな連れ立ち公民館へ
町の文化の華が咲く 夜蝶

くちしの豆知識

ランドセルの選び方

素材のいろいろ

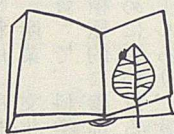
牛革製、合成皮革製、牛皮と樹脂加工した牛革・合成皮革の三素材を併せたもの（スーパードリジナル）などがあります。牛革製は、丈夫で長持ちしますが、雨など水に濡れると弱く、合成皮革は逆に、水には強いが耐久性に難点があります。最近の傾向として、余分な付属品がついたり、細かくマチで仕切ったようなタイプは姿を消し、教科書の出し入れがしやすい三

段マチタイプのシンブルな型が主流になってきました。色は、昔ながらの黒と赤に混じってベージュ、ピンク、オレンジ、茶、紺などカラフルなものが出てきました。

選ぶポイント

もつとも痛みやすいかぶせぶたの付け根の留め尾錠が、しっかりとカシメネジで止めてあるかどうか、背負い紐の付け根の金具がしっかりしているか、縫い方がいていねいであるか、縫い目がなく揃っているか、光沢や色の仕上げにむらがないかなどを確かめます。マチは形くずれしやすいので、マチの造りや縫製にも注意して点検します。

「町史編さん」だより



町では、町制施行三十周年を記念して、来る昭和六十年十一月を期し「玉造町史」を発行することになりました。また、そのための町史編さん室も発足し、日夜資料の収集、調査等に励んでおります。つきましては、昔から伝わ

る文書・日記・教科書・各種参考図書写真等がございましたら、是非、お見せくださるようお願いいたします。「玉造町史」は、原始・古代から近・現代に至るまでの通史にしたいと考えておりますので、古い資料はもとより、比較的新しいものでも結構です。是非、御一報くださるようお願いいたします。（町史編さん室：役場教育委員会内 ☎五〇一一一へ内線 四七七）

誕生おめでとう いざいざいざ



出産

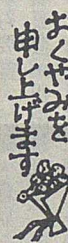
〔12月〕

沖上	緑ヶ丘	羽生	緑ヶ丘	里津	舟津	若海	荒宿	下宿	荒宿	舟津	とら
洲宿				津							
飯島	齋藤	原田	海東	管生	野口	来栖	平間	鈴木	田山	古賀	大河
勇義			千幸						喜和		眞一
次則	孝里	久男	正昇						昭男	記一	
長男	二男	長男	長女	長男	長女	長女	二男	三女	長女	三男	続柄
恵誠	辰徳	理恵	力也	美幸	忠道	典子	かお	隼斗			
一											

死亡

〔12月〕

松金	今泉	仲田	岡里	永作	中澤	齋藤	浅野	根崎	川尻	遠藤	奥村	大輪	飯島
宏新	治平	太進	正雄	吉包	めく	佐市	七六	八七	六八	七一	七二	七三	七四
七九													
西蓮寺	羽生	藤井	根古	浜宿	小座山	竹の	新宿	八木	宿	浜	泉		



死亡

〔12月〕

休・祭日当番医

2/19	日曜日	方波見医院 ☎50551
2/26	日曜日	関野 医院 ☎60102
3/4	日曜日	金塚 医院 ☎50556
3/11	日曜日	根本 医院 ☎50538
3/18	日曜日	関野 医院 ☎60102
(診療時間) 午前9時～午後4時まで		

編集後記



○一月は大雪が降り、まだ道端に積まれた雪がとけずに残っています。よほど寒いので、寒ければ寒いほど春の訪れが待ち遠しくなります。○立志式では中学生たちが「なごり雪」をうたっていました。大好きな曲なので、ついうつとりしてしまいました。○ここの寒いと、取材に出かけるのがついおっくうになります（本音は……）。でも、成人式だけは別ですが。○風邪がはやっています。お気をつけください。

発行人 茨城県玉造町長

編集 企画商工課

印刷 (株)さんゆう社印刷